

8月のテーマ

風水害とその対策



日時：8月13日（日） 9：00～11：00

場所：下戸塚町会会館 町会会員なら誰でも参加できます。

つい先日(7月)の九州豪雨だけでなく、3年前の広島市の土砂災害、2年前の関東東北豪雨など、このところ毎年のように水害が目立っています。「線状降水帯」などのこれまで耳慣れない用語が日常的に使われるようになってきました。これらの気象用語についても学びながら、いざという時にどう行動したらいいか想定しておきましょう。

私たちの住む地域は本当に安全な場所と言いきれますか？

※筆記用具とメモ用紙をご持参ください。

《内容》 パワーポイントのスライドを見て学んだあと、水害についてのワークショップを行います。

防災の基本は、「実行」と「実効」

前回の活動報告 7月9日（日）9：00～11：00 「イツモ防災」（続）の視聴と川口市ハザードマップ【地震編・水害編】をもとにしたワークショップを行いました。

災害伝言板では登録に必要でパスワードとなる家族全員が知る電話番号等を予め決めて確認しておくことが必要である。伝言板の保存期間は災害が終了し安全が確認されるまでと心強い。毎月1日と15日は体験出来るのでぜひ活用し慣れておこう。続いて「洪水ハザードマップ」を使い「綾瀬川浸水想定区域」により戸塚地区の現状危険地帯の確認を行った。部長談「戸塚地区も決して安全地域ではない、常に非常事態に対応できるよう危機意識を持とう」。

